

↓ 読み  
↓ 仮名  
↓ あり

【第5章】戦後日本の枠組み-天皇、憲法、東アジア-

1. 日本社会と天皇 (p. 122)		
1	しばしば	ある程度の期間において、同じ行動や状態が何度も繰り返されるさま。何度も何度も。たびたび。
2	* 編纂	へんさん いろいろな材料を集め、整理・加筆などして書物にまとめること。編修。
4	皇統	こうとう 天皇の血筋。
18	* 官位	かんい 官職と位階。国家の役人の、仕事の役割と地位。
18	* 元号	げんごう 年に付ける呼び名。中国では漢の武帝の時に「建元」と号したのを最古とし、日本では645年の「大化」がはじめてとされる。古くは天災・事変・祥瑞・即位などによって改めた。
18	* 改暦	かいかれき ①暦法を改めること。新しい暦を採用すること。②年が改まって、暦が新しくなること。また、新年。
25	儒学者	じゅがくしゃ 儒教（仁を根本とする政治・道徳を説いた孔子を祖とする中国の教説）を自らの行為規範にしようと儒教を学んだり、研究・教授する人のことである。
37	基軸	きじく 物事の基幹・中心となる場所。
41	* 蹴鞠	けまり 鹿革のまりを地上に落とさないように足で蹴って次々に渡す遊び。平安時代の宮中がイメージされる。
41	* 世襲	せしゅう その家の地位・財産・職業などを子孫が代々受け継ぐこと。
47	単	すうけい 人や神仏を尊いものと考え尊敬し、それを行動や態度に表すこと。
51	生業	せいぎょう ①生計を立てていくための仕事。なりわい。すぎわい。②農耕に従事すること。また、農作物。
51	贈与	ぞうよ 他人に物品を贈り与えること。
p. 124	縦横	じゅうおう ①いたるところ。四方八方。②たてとよこ。南北と東西。
p. 124	* 渉猟	しょうりょう ①調査・研究などのために、たくさんの書物や文書を読みあさること。②広くあちこち歩きまわって、さがし求めること。